

プログラム名		葉っぱであそぼう！							
対象年齢		年中・年長（４～６歳）							
ねらい	メッセージ	秋の色を感じよう！							
	発見・体験 できること	・葉っぱの色の違いを見つける。 ・落ち葉の感触を知り、親しみを持つ。							
参加者のめやす		幼児 ５０ 人 / 支援者 ５ 人							
実施時間		３０ 分							
フィールド									
	森・社寺林 公園	山・里	川	湖・池	田畑・ 野原	園庭・ 公園			
実施可能時期									
自然を感じる ためのヒント									
時 間	活 動			●配慮・アドバイス アレンジ					
6 分	葉っぱを集めて、山をつくる ・各グループでつくる 			●１グループに支援者が一人ずつ付きましょう。 ●石や木の枝等の危ないものは、避けるように前もって約束事をしておくと良いでしょう。					
6 分	色探しゲーム ・つくった山の中から、指定された色の葉っぱを探す 			●子どもたちで色の認識をしてから、支援者が指定した色を見つけるように伝えましょう。 ●色がわかりにくい子には、支援者がそばにつき援助していくと良いでしょう。					
1 5 分	メダルづくり ・気に入った葉っぱを一人一枚ずつ見つける ・見つけた葉っぱを台紙に貼る			●気に入った葉っぱでメダルをつくることを伝え、一人一枚だけ探すように知らせましょう。 ●子どもが見つけてきた葉っぱを支援者がテープで台紙に貼りましょう（台紙は予め作っておきます）。					

時 間	活 動	●配慮・アドバイス アレンジ
3分	天候が晴れの場合 葉っぱかぶりゲーム ・友だち同士や自分に葉っぱを かけあう 	●つくったメダルの見せ合いをしながら喜びを味わえるようにすると良いでしょう。  ●支援者も共に楽しみながら、葉っぱの感触や色の違いを全身で感じられるように声かけなどをしていきましょう。 ●嫌がる子どもには無理強いせず、触れたり・見たりできるように声かけをしていくと良いでしょう。
【異年齢への対応】 年少：葉っぱなどの自然物を何枚でも貼って、メダルづくりを楽しませてみましょう。 ：色の認識が難しいので、色の認識から始めると良いでしょう。 ：葉っぱなどの自然物に対する抵抗感を無くすために、葉っぱの山づくり・葉っぱの布団・葉っぱの掛け布団・葉っぱかぶりと順番に進めていくほうが良いでしょう。 ：ビニールのプールに葉っぱを入れて遊ばせてみましょう。 年中：		
【園や家庭に帰ってから】 園ではメダルづくりの続きに色や飾り・星などをつけてアレンジして楽しんでみましょう。 園では白い紙の上で、色比べなどをして遊びましょう。 家庭では新聞紙などを使って、葉っぱかぶりゲームをしてみましょう。 家庭での色探しゲームは、テーマの色を探して次の日に発表するなどして楽しみましょう。		
準備物・ 教材等	・メダルづくりの台紙（事前に人数分用意） ・両面テープ（台紙に貼っておく） ・セロハンテープ（両面テープで貼れない物用）	

